

鹿児島県議会議員(自由民主党)



西村 協きょう

県議会活動報告

Vol.1

御挨拶

| | | | | | |
|------------------|------------------|------------------|------------------|-----------------|--------------|
| H 28年 2月 28日 第1回 | H 27年 3月 25日 第4回 | H 27年 4月 19日 第3回 | H 27年 5月 11日 第2回 | H 27年 6月 8日 第1回 | H 27年 6月 26日 |
| 鹿児島県議会定例会 | 鹿児島県議会定例会 | 鹿児島県議会定例会 | 鹿児島県議会定例会 | 鹿児島県議会定例会 | 鹿児島県議会定例会 |
| (H 27年 第1回) | (H 27年 第4回) | (H 27年 第3回) | (H 27年 第2回) | (H 27年 第1回) | (H 27年 第1回) |

県議会定例会

この一年間、県民の皆様、枕崎市民の皆様の負託に応えるべく県議会議員活動に取り組んで参りました。九月議会の一般質問を始め、様々な活動と、県政について、簡単ではありますが、皆様方に報告させて頂きます。

昨年の四月に、県政へ送り出して頂き、皆様方のご支援、ご協力に心から感謝申し上げます。

協調として
協働へ！

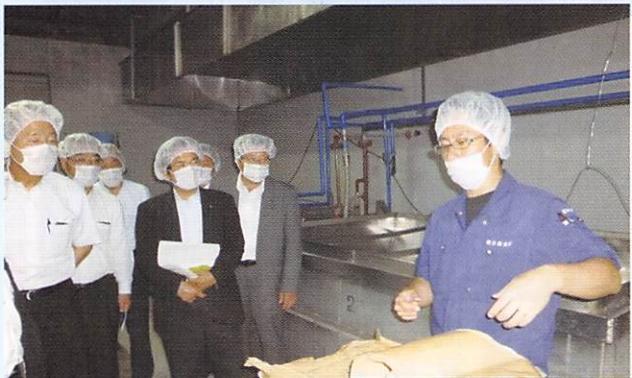
<活動報告> H27.4～H28.3に行なった活動の一部を記載しております。

- H. 27. 5. 14 川辺地区獣医師会総会出席。
- H. 27. 5. 16 TPP交渉に関するJAグループとの意見交換会。
- H. 27. 5. 20 県下一斉防災点検に同行し、危険地域の現地調査を行なった。
- H. 27. 5. 20 枕崎市通り会と地域振興について話し合う。
- H. 27. 5. 22 南さつま農業協同組合通常総代会出席。
- H. 27. 5. 24 枕崎市青果協同組合総会出席。
- H. 27. 5. 25 南薩木材加工センター総会出席。
- H. 27. 7. 07 南さつま果樹生産者大会出席。
- H. 27. 7. 12 東海枕崎会に参加。
- H. 27. 9. 09 三島村（黒島）災害視察。
- H. 27. 9. 20 枕崎市の防災計画に基づく防災訓練に参加。
- H. 27. 10. 03 NPO法人南薩のまなざしの会員と枕崎の歴史・文化・福祉介護について意見交換を行なった。

- H. 27. 10. 11 関東枕崎会に参加。
- H. 27. 11. 07 鹿児島県立枕崎高校創立記念式典に参加。
- H. 27. 12. 05 南薩地域植樹祭に参加。
- H. 28. 1. 07 南薩地域の建設組合員との意見交換会。
- H. 28. 2. 01 大雪による農作物への被害状況の視察及び農家の方々との意見交換を行なった。
- H. 28. 2. 03 林業・木材産業の振興と森林づくり大会に参加。
- H. 28. 2. 12 桜馬場地区農産物生産出荷協議会会員と農業を通じた生き甲斐づくり及び地域の交流について意見交換を行なった。
- H. 28. 3. 27 南薩縦貫道の開通式。
- H. 28. 3. 28 たばこ・茶振興調査会でお茶の輸出に関連した意見交換を志布志で行なった。

他様々な活動と、意見交換会に参加させて頂きました。

活動レポート(現地調査・視察)



喜界島にて朝日酒造㈱視察

慶應大学(山形県)
先端生命科学研究所視察

県下一斉防災点検への同行危険地域の現地調査



新潟市アグリパーク視察



三島村視察

<開催告知>以下の日程で県政報告会及び座談会を行います。
ぜひこの機会にお気軽に、皆様方のご意見・ご要望をお聞かせ下さい。

| | |
|-------------------------------|-------------------------------|
| 6月21日（火曜日） 午後7時30分～ 中原公民館 | 6月26日（日曜日） 午前10時～ 東本町公民館 |
| 6月22日（水曜日） 午後7時30分～ 傑積田公民館 | 6月26日（日曜日） 午後7時30分～ 中一公民館 |
| 6月23日（木曜日） 午後7時30分～ 白沢公民館 | 6月27日（月曜日） 午後7時30分～ 大塚公民館 |
| 6月24日（金曜日） 午後7時30分～ 宇都公民館 | 6月29日（水曜日） 午後7時30分～ 木場公民館 |
| 6月25日（土曜日） 午後7時30分～ 田中公民館 | 6月30日（木曜日） 午後7時30分～ 田布川公民館 |

<お問い合わせ先> 西村 協後援会

〒898-0014 鹿児島県枕崎市東本町 77
TEL : 0993-72-2888 FAX : 0993-72-2889

＜9月議会一般質問＞

平成27年9月議会での質問と、答弁の要約を報告致します。



【質問】
枕崎のかつお節工場前の枕崎漁港海岸につきましては、過去のルース台風の後、護岸の築造及び消波ブロックが設置され現在に致っています。

台風15号関係について

昨年8月に襲来した台風で被災した枕崎のかつお節工場近くの護岸について、地元住民から海岸施設などの改良などの要望があるが、今後の整備計画はどうなっているのか見解をお示しください。

【質問】
地域高規格道路
南薩縦貫道について

南薩縦貫道の工事の進捗状況と新たに共用開始される区間について、総延長がどの程度になるか。さらに、南薩縦貫道全線開通後にどのような効果が期待できる

【質問】
指宿有料道路について

指宿有料道路の改修事業としてどういうものを想定しているのか。また、改修費用190億円の内訳はどうなっているのか。また、改修に先行し、整備を進めることとします。

【質問】
魅力ある観光地づくり事業を活用した火之神公園について

枕崎市の観光事業の重点事項である火之神公園についての整備予定の概要と、

特に、広域連携の取り組み

【答弁】

今回被災した枕崎のかつお節工場前の枕崎漁港海岸につきま

のかを尋ねます。

現在全線にわたり工事を進めており、金山水車跡などの遺構が発見され、工事内容を見直した知覧北から知覧間を除く8・3kmを本年度中に供用する予定です。来年度には全線が開通することになります。かつては、枕崎市とも協議しながら、後調査を行つた上で、枕崎市と

指宿有料道路については、谷山インターから穎娃インター間ににおいて急カーブ区間の改良と老朽化したのり

面の改修を検討しており、約140億円の事業費を見込んでいます。また山田

インターフルインター化

やETC設置を検討してお

り、約50億円の事業費を見込んでいます。山田料金所のETC設置につきましては、利用者の負担者軽減

や渋滞緩和が見込まれるこ

とや、用地買収も伴わない

ことから事業着手後、他の

改修に先行し、整備を進め

ることとします。

魅力ある観光地づくり事業を

活用した火之神公園について

いての整備予定の概要と、

南薩地域における観光振興

のような効果が期待できる

ているのかお示しください。

一般質問

【質問】

枕崎漁港の高度衛生管理型
荷捌き所の開設に伴う企業
誘致について



県における現在の企業誘致

状況について見解を求めます。

幅広い層に配慮した遊歩道整備や、モニュメント設置など施設配置にも考慮いた整備を行います。地元市町と連携を図りながら、新たな観光施設の整備を進めるとともに、南薩地域の特性を生かしながら、広域連携による観光振興に取り組んで参ります。

【答弁】

自動車、電子、食品関連産業などを中心にトップセールスや企業訪問活動などを展開してきました。実績としては、5年間で15

件、立地雇用予定は2500人弱です。高度衛生管理型荷捌き施設を整備して、EJなど諸外国への輸出も視野に入れているところです。EJの場合漁船から加工場までの全施設がHACCPの認定登録を受ける必要がある等の課題があります。

【質問】

枕崎漁港の高度衛生管理型
荷捌き所の開設に伴う企業
誘致について

県立鹿児島水産高等学校の
寄宿舎整備について



県における現在の企業誘致

て、地元の誘致活動を支援して、地元の意向を踏まえての新規就業の促進を図ることも

してまいりたいと考えています。

これまでの企業誘致の実績、また、今回整備される高度衛生管理型荷捌き所に関連した食品関連企業等の誘致を行う場合の課題についてお尋ねします。

【答弁】

豊かな森づくりに向けた
人材育成について

林業就業者の現状と、10

年前と比べてどのようになっているか、また、林業就業者の確保・育成についてどのように取り組んでいくのかを質問します。

【答弁】

林業就業者は平成25年度末で約1500人となつており、10年前に比べ約七割に減少しております。県林業担い手育成基金を初め、鹿児島木こり塾の開催や就業相談窓口の設置など、新規就業の促進を図ることも

22年度に全面の改修を行つたところであります。現在、生徒57名が入寮しておりますが、今後、将来的に女子生徒を含む入寮希望者が、どのように推移していくかを十分見きわめる必要があります。

生徒が希望する場合、採択に応じた方策をお示しください。

【質問】

活動火山周辺地域防災
當農対策事業について

防災當農対策事業の平成27年度の取り組みと、個人農業者が当該補助事業の活用を希望する場合、採択に

向けた方策をお示しください。

【答弁】

平成27年度は19市町87地区で事業を実施しており、その内訳は、茶、野菜の洗浄用機械施設整備や飼料用作物の収穫調整等機械、野菜、花卉、果樹の被覆施設整備、などとなつてあります。事業実施を希望する農業者は、それまでに要件を満たす事業計画を策定していただき必要があり、地元で十分協議していただきたいと考へております。

に、緑の雇用事業による現場技能者の育成などに努めているところです。